

請願第 30 の 1 号
(都市整備委員会付託)

令和 7 年 3 月 21 日 不採択

松山市緑町における土砂災害に関する、客観的な検証及び住民説明会等の請願について

(趣 旨)

松山市議会におかれましては、日頃より市民目線に立った活動を継続していただき、ありがとうございます。

緑町における土砂災害は発災から 7 カ月が過ぎました。去る 2 月 24 日には、松山市単独では初めてとなる住民説明会が開催されましたが、その内容は非常にお粗末と言わざるを得ません。2 月 13 日には、説明会をスムーズに進めるためにもと考えて、あらかじめ質問状・要望書を提出し事前回答を求めていましたが、結局回答はなく、説明会での言及内容も全く不足するものでした。これまでの市の対応には非常に不信感が募っておりますが、今回の説明会は、被災者との溝をさらに深めたいのかと感じるほどのものでした。

また、発災後の市の取組について多くの意見がありますが、市の担当窓口に問合せ等を行っても何ら納得できる回答や親身な対応を得られず、住民としてはどうするのが良いか、途方に暮れる状況となっております。何よりもまず、住民の思いをしっかりと伝えられる機会すらないことを残念に思っています。

松山市議会にも、これまで 2 度の陳情書を提出しておりますが、今回、市議会でも取り上げていただきたく、請願書を提出するものです。

以上、御多用の中で甚だ恐縮ではございますが、何とぞ、御高配いただきますよう、お願い申し上げます。

記

(請願事項)

- 1 緊急車両用道路の設計・施工・管理等について、外部の専門家（第三者）も参加する客観的で適切な検証の実施と、検証資料・議事内容等の開示を要望いたします。
- 2 市に提出した質問状・要望書に対する十分な回答と、改めて、住民の理解が深まるような説明会の開催を要望いたします。

- 3 生活再建支援金について、補正予算編成時の趣旨に沿った、被災者目線での運用を要望いたします。